

# 発表者へのご案内

## 1. 発表時間

	発表時間	質疑時間
シンポジウム	7分	3分
パネルディスカッション	7分	3分
ビデオシンポジウム 1-1・1-2	7分	3分
ビデオシンポジウム 2-1・2-2	10分	5分
ワークショップ	5分	3分
要望演題(口演)	5分	3分
ハイブリッドポスター	4分	2分
共通シンポジウム 1・2	司会の指示	
教育セミナー	司会の指示	

※シンポジウム、パネルディスカッションでは司会の指示により事前打ち合わせや総合討論を行う場合があります。

## 2. シンポジウム、パネルディスカッション、主題関連演題、ワークショップ、要望演題の発表に関するご案内

- パソコンでの発表を原則とします。
- セッション開始10分前までに、次演者席にご着席ください。
- 各シンポジウム、パネルディスカッションにつきましては、セッション開始時に全員御登壇いただきますので、次演者席付近にお集まりください。  
※後頁の「パソコン発表の準備・受付要項」を必ずお読みください。

## 3. ビデオセミナーの発表に関するご案内

- DVDまたは、パソコンでの発表を原則とします。  
※後頁の「パソコン発表の準備・受付要項」を必ずお読みください。
- DVDでの発表の場合は、DVD-Rもしくは、DVD-RWに限ります。VHSテープは使用できませんのでご了承下さい。発表の操作は、会場内のオペレーターが行いますので、DVDの再生・停止の際はオペレーターにその都度お声がけください。

## 4. ハイブリッドポスターの発表に関するご案内

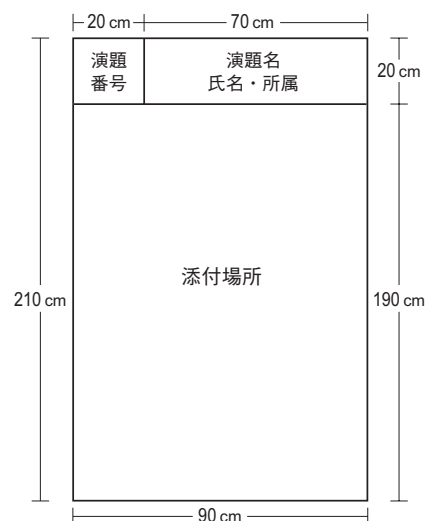
- 従来の紙によるポスター展示に加え、指定の時間にパソコンでご発表いただきます。

### 1) パソコンでのご発表について

- USBメモリー、CDあるいは、DVDにてデータをお持ちください。ご自身のパソコンを持ち込んでの発表はできませんので予めご了承ください。  
※後頁の「パソコン発表の準備・受付要項」を必ずお読みください。
- 各セッションが始まりましたら、司会の指示によりスタートし、前述の制限時間内で発表を終えてください。

### 2) ポスター展示について

- ポスター貼付：4月27日(金) 8：30～10：00の間に所定の場所にお貼りください。  
ピンは、会場に準備しております。
- ポスター撤去：4月27日(金) 17：00～18：00の間に、ご自身でお願い致します。  
※撤去時間を過ぎても会場に残っているポスターは、事務局にて処分させていただきますのでご了承ください。
- ポスターは幅90cm、高さ210cmです。
- 演題番号は、事務局で用意しますが、演題名・氏名・所属は各自でご用意ください。
- 図表にはそれぞれタイトルをつけてください。



## 5. 討論・発言について

- 1) 追加発言の事前申込は受付けません。会場内での活発な討論を期待します。
- 2) 討論は全て挙手ののち、司会の許可を得た上で発言をお願い致します。

# パソコン発表の準備・受付要項

---

## 1. USBメモリー、CD-RあるいはDVDをお持ちになる場合

### 1) 受付について

当該セッション開始60分前（早朝の場合は30分前）までに、5F PC受付にて動作の確認・試写を済ませてください。

### 2) 発表用データの作成

OS：WindowsXP以降

アプリケーション：Microsoft PowerPoint (Ver.2000～2010)

画面のサイズ (解像度)：XGA (1024×768ドット)

発表用のパソコンは上記仕様のものを用意しております。以下の条件で作成、ご準備をお願いします。

※Macintoshをご使用の方は、パソコンをご持参ください。

※Macintoshでのデータは受付けておりません。Macintoshで作成したPowerPoint ファイルをWindowsで変換または修正した場合は、文字化け・文字の位置ずれ、切れ、グラフの不正確な表示、オブジェクトのはみ出しなどが起こります。またフォント情報が付加されているため正確な文字の表現ができません。十分ご注意ください、ご確認をお願いします。

※ハイブリッドポスターの発表の方は、パソコンを持ち込んでの発表はできません。

### 3) フォントについて

日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝 (4種類)

英語：Times New Roman、Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Courier New、Georgia (9種類)

※Windowsに標準搭載されているフォントのみ使用可能です。これ以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。

※画面ぎりぎりまで使用すると再現環境の違いにより文字や画像のはみ出し等の原因になることがあります。

### 4) 動画・音声について

動画アプリケーション：標準Windows Media Player (Ver.11まで)

• 動画を使用する場合、リンク切れにご注意ください。必ずリンク元のデータ (動画等) も保存してください。

• 専用コーデックをご使用の場合はご自身のパソコンをご持参ください。

### 5) データの保存方法

• 発表データはUSBメモリー、CD-RあるいはDVD (DVD-RもしくはDVD-RWのみ) に記録してください。それ以外は使用できません。また、メディアには発表されるデータ (最終) と動画データ以外はいれなくてご用意ください。

• 発表データをCD-R又はDVDにコピーする時には、ファイナライズ (セッションのクローズ・使用したセッションを閉じる) 作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合、データを作成したパソコン以外でデータを開くことができなくなり、発表が不可能になります。

• データには必ずファイル名 (発表者名) は付けて下さい。例：S1-4 名古屋太郎

## 注意事項

- コピーした発表データは学会事務局にて発表終了後に責任を持って消去いたします。
- ディスク作成後、作成したパソコン以外の適正環境のWindows PCにて画面のすべてが不具合なく表現されることを、あらかじめご確認ください。
- 持ち込み素材は、下記に限定します。  
USBメモリ（注：最新のウイルス駆除ソフトにてチェック済みのもの）、CD-R（注：必ずファイナライズされたもの）一枚以内、DVD（注：必ずファイナライズされたもの。DVD-RもしくはDVD-RWに限る。）一枚以内

プレゼンテーションに他のデータ（動画等）をリンクさせている場合は、必ず元のデータも保存していただき、上に示しましたパソコンにて、事前に動作確認をお願いします。  
他のデータをリンクさせている場合、バックアップとして本体をお持ちください。

## 2. パソコン本体をお持ちになる場合

### 1) 受付について

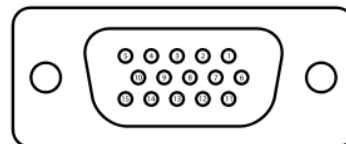
当該セッション開始60分前（早朝の場合は30分前）までに、5F PC受付にて接続・動作の確認・試写を済ませてください。

- 発表中にスクリーンセーバーや、省電力機能で電源が切れないように、設定は解除しておいてください。また、ACアダプター、電源コードを必ずお持ちください。
- パスワード設定は解除してください。
- 動作確認後、パソコン本体は演者自身で各会場へお持ちください。
- 発表後、パソコン本体は発表会場内のオペレーター席にてご返却いたします。

### 2) 持ち込み可能なOS

- Windows：2000/XP以降
- Macintosh：9.2.2以降

※モニター出力端子D-sub15ピン（ミニ）が装備されているものに限り。一部のノートパソコンでは本体付属のコネクタが必要な場合がありますので、必ずご持参ください。



★ D-sub15 ピン(ミニ)  
パソコン側(メス)●は凹型の部分です。

### 3) 解像度について

使用可能なディスプレイモード（解像度）はXGA（1024×768ドット）です。このサイズより大きい場合スライドの周囲が切れるか、圧縮表示となります。  
ワイドモニタにも対応しておりません。

### 4) 動画について

動画は可能ですが、多用された大容量データの場合、パソコン本体の画面に表示されても外部出力に接続した画面に表示されない場合があります。必ず事前にご確認ください。

### 5) 音声について

音声コネクタとしてミニピンを用意しております。

# 司会へのご案内

---

## 1. 口演の司会

- 1) ご担当セッションの30分前までに5F受付にございます「司会受付」にて司会受付をお済ませください。  
10分前までに次座長席に御着席下さい。
- 2) 発言者は予めマイク付近で待機するように注意を喚起してください。
- 3) セッションの進行は時間厳守でお願いいたします。

## 2. ハイブリッドポスターの司会

- 1) ご担当セッションの30分前までに5F「司会受付」にて司会受付をお済ませください。  
10分前までにセッション会場内にて待機ください。
- 2) ハイブリッドポスターの発表時間は1演題につき4分+討論2分となります。セッションの進行は時間厳守でお願いいたします。